

交渉情報	NO.17	信越支社郵便事業本部 要員集配部
JP労組 信越地方本部	2014年9月16日	添付資料:2枚

ゆうパケット等の配達状況の調査について

信越支社郵便事業本部要員集配部は、本日（9月16日）「ゆうパケット等の配達状況の調査」について地方本部に説明してきました。

標記概要については、受箱配達が前提のゆうパケット等が増加するなかで、厚みがあり受箱に投函出来ず、対面配達や持ち戻りが多々発生している状況にあるため、別添のとおり配達状況の調査を行うというものです。

1. 調査対象局

新潟中央、新発田、長岡、高田、長野東、長野中央、松本南、飯田
計8局

2. 各局の調査対象区数等（通配区）

- (ア) 高層マンション、集合住宅の多い地域
2区
- (イ) 上記（ア）以外の住宅地域
3区

3. 調査日

2014年10月8日（水）～10月10日（金）までの3日間
のうち1日

4. 調査内容

対象区のゆうパケット・ゆうメールの別で次について調査します。

- (1) 持ち出し個数とこの内厚み3センチを超える個数
- (2) 対面配達個数
- (3) 宅配ボックス配達個数
- (4) 持ち戻り個数とこの内厚み3センチを超える個数

5. 調査用紙

別紙のとおり

※地本では調査対象局の選定について質したところ、対象局は事前に打診を行い可とした局を選定したとしています、調査に於ける要員不足が懸念される中、本施策を実施するにあたり各局で業務運行に無理が生じないことを再度確認しました。

【情報提供】